



栄小学校だより

令和6年2月22日(木) No.44

○音楽アウトリーチ出前講座（3年・4年）

2月19日(月)に3年生が3限目、4年生が4限目に音楽室にて「音楽アウトリーチ出前講座」を実施しました。今回の出前講座は、鈴鹿市文化振興事業団よりご支援をしていただきました。講師の先生は、打楽器奏者の野尻小矢佳先生です。「観て、聴いて、感じる」をコンセプトに打楽器の魅力を演奏を通じて全国に普及されています。その他たくさんの方に栄小学校にお越しいただきました。

野尻先生ら2名で、世界中の打楽器の紹介とその音色、たくさんの打楽器を使っの模範演奏をしていただきました。2名の奏者で行う演奏は、迫力満点でした。子どもたちは芸術性の高い貴重な体験ができたと思います。



○天栄中学校3年生の小学校訪問（6年）

2月20日(火)の午後、天栄中学校3年生が小学校訪問をしてくれました。これは、小中校連携事業の一環で、「入学前の6年生に中学校3年生が中学校の話をする」、「6年生に春休みの宿題を渡す」ものです。「中学校3年間でどのように生活したらよいか」や「中学校での勉強の大切さ」などを丁寧にわかりやすく教えてくれました。ありがとうございました。また、中学校入学への第一歩として、春休みの宿題をしっかりともらいました。



○第6回学校運営協議会を開催しました

2月16日(金)の夜、第6回栄小学校学校運営協議会を開催しました。今年度、最後の運営協議会です。

委員長挨拶のあと、校長が学校近況報告を行いました。

会議での熟議では、「学校関係者評価に関する今後の改善点」や各委員から「一年間の総括コメント」をいただきました。

委員の皆様、一年間、様々な栄小学校の学校運営に関してのご指導、ご鞭撻ありがとうございました。

※なお、学校運営協議会の簡単な報告書は、栄小学校ホームページに記載してあります。

○昔の道具授業（3年）

2月20日(火)に3年生が、「昔の道具教室」の授業を受けました。講師の先生は、三重県地球温暖化防止活動推進センターの落合さんと吉田さんです。

今の暮らしと昔の暮らしを比較して便利さに気づき、かつ、昔の道具には様々な工夫が施されていることなどから、「先人の知恵」への感謝等を学ぶ授業でした。

今の暮らしを便利にしている機械や製品は、たくさんのエネルギーを使用していることを学びました。

また、昔の道具の中には、私(校長)が幼少期に家庭で使っている物からさらに古い時代ものがあったりして、子どもたちは貴重な体験ができたと思います。



○読み聞かせボランティア（4年・3年）

2月15日(木)に4年生、2月22日(木)に3年生が読み聞かせボランティアによる読み聞かせ活動に参加しました。毎週、ボランティアの方々が学年ローテーションで行ってくださっている読み聞かせも、学年末を迎えています。読み聞かせの絵本などのサイズにより、手で持ったり、書画カメラを使って拡大したり、工夫をしてくださっています。子どもたちが、絵本に一点集中して視線が集まっている姿を見て、「すごいなあ」と感じました。ボランティアの皆様には感謝しかありません。



○ホンダヒート学校訪問（5年・6年）

2月16日(金)の5限目に4階のランチルームでラグビーチーム「三重ホンダヒート」の訪問がありました。

今年度、全国各地で開催されている「ジャパンラグビーワン 2023-2024 DIVISION1」の案内です。ホームグラウンド(三重交通 G スポーツの杜 鈴鹿)の無料招待券をいただきました。ご都合がつく場合は、ぜひ観戦していただき、鈴鹿のチームの応援をお願いします。

